

## ☆ キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント

2019年3月15日号

=vol.20=

～ごあいさつ～

こんにちは。ホワイトボックス コンサルティング部の阿部勇司です。現在、支払基金の支部は都道府県単位で置かれていますが、支部間で診療報酬を支払う要件について、支部独自の解釈による審査基準が18年9月時点でのべ約7万件あり、査定率が最も高い地域(0.49%)と低い地域(0.09%)「いずれも金額ベース」で大きく違いがある点を是正するため、診療報酬の審査基準を統一化する動きがあるという記事が日刊紙に掲載されていました。

「ローカルルールの存在」は以前から言われていることで、「あのエリアは審査員の薬剤師の先生が厳しいらしい…」とか、どこか地域性を表しているようで、個人的にはどこかで面白味とともに関心をもって聞くことが多かった分、なんだか淋しいというか、味気ないものも感じてしまいましたが、こうした変化は前向きに受け入れていくことが大事ですネ。

さて、今回の《☆キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント》は、次の内容でお届けします。

### 【目次 (Contents)】

- ◆今号の注目 Topic : 「タイムマネジメントの考え方」
- ◆WB's Opinion : 「時間をうまく使い、効果的に成果をあげる」
- ◆お知らせ
- ◆編集後記

\*本メールは、ホワイトボックス(株)コンサルティング部スタッフと名刺交換をさせて頂いた皆さま及び弊社がサイト運営している、ドクターレジャーボックスのWebサイトに無料会員登録された皆さまへお送りしています。配信停止を希望される方は、お手数ですが本メール文末にある購読解除手続きへお進みください。

### 【今号の注目 Topic】

#### ▽タイムマネジメントの考え方

タイムマネジメントという考え方は、単なる時間管理、スケジュール管理ではありません。個々のタイムマネジメントが機能することで、組織目標はより洗練された形で達成されます。今回のTopicでは、この「タイムマネジメント」についての考え方のポイントをまとめています。

<https://goo.gl/xRnxM5>

### 【WB's Opinion 「時間をうまく使い、効果的に成果をあげる」】

働き方改革という言葉を書かない日はありませんが、働き方改革という名の下で単に働く時間を短くしただけでは、成果があげられないばかりか、目の覚めるような進歩の期待はできません。限られた時間のなかで成果をあげるためには、一人ひとりの職員が今の仕事の方法を見直すことや、より一層協力しあうことで組織力を発揮していくことが求められます。そのためには、時間をどのようにうまく使っていくのかを考え、誰にでも公平に与えられた“時間”を最大限に活用しなければなりません。

最も生産的に仕事を進めるために、時間を軸として自分や他者との関係をつくりだすことがタイムマネジメントの本質です。タイムマネジメントを行うことで生産性を向上させ、短い時間で同じ仕事ができるようにしていく。そして、そこで生まれた余剰時間において、より多くの付加価値業務を行うことができるようにしていくことが、タイムマネジメントに期待する効果です。

組織において仕事は自分一人で行っているわけではなく、上司や仲間そして多くの部下と一緒に仕事をしていますが、タイムマネジメントのポイントは、自己の確立を組織における他者との関係をうまくつくり上げることにあります。

まず自分。自分の役割を果たすために、どう行動するかスケジュールを管理する。自分と上司の間では、自分がうまく時間を使えるように、また自分がうまく時間を使うことを阻害されないよう支援をしてもらうために、上司には報告・連絡・相談を行い、自らがどう行動するのかを管理していくことが重要です。

自分と仲間との間では、自分がうまく仕事を行うことができるよう、同僚や他部署のメンバー、そして相手の立場を理解したうえでコミュニケーションをとることが求められます。

また自分と部下の関係では、組織目標を達成してもらえよう、どのように彼らを誘導し、教育指導していくのかを考えるとともに、彼らがうまく時間をつかえるように支援することが必要になってきます。

各人が、「仕事の質と量の把握」・「時間の把握」・「優先順位づけ」・「段取り（準備）」・「PDCAサイクルの管理」・「飛込み仕事の取扱い」を正しく行っていくことで、タイムマネジメントは成立します。

### 【お知らせ】

▽病院マネジメント講座（Web 講座）のご案内

<http://media.manabilabo.com/wbox/>

私たちは、急性期病院をはじめ、回復期、慢性期、外来診療所、在宅療養支援診療所等 100 近い病院や診療所、介護施設の支援をしてきました。各医療機関には様々な課題がありましたが、結局は皆同じテーマに収斂することが分かりました。

「人がどのように力をつけ、組織の中で役割を果たすのか。またリーダーとして成果をあげていくのか」ということが最も大切なテーマです。

私たちがつづってきたことのなかに、皆さんの参考になるものがあればという思いから、本講座をはじめました。院長や事務長、看護部長をはじめとした医療機関のマネジメント層だけでなく、病院との取引をしたいという多くの企業の営業マンや士業の方々にとっても、役に立つ内容であると理解しています。マネジメントに興味をもっている多くの方々の一助になれば幸いです。

#### 【編集後記】

この時期、2011 年 3 月 11 日の東日本大震災のことを思い出すにはいられません。私「阿部」の苗字は比較的東北地方に多いようですが、私のルーツの一部も岩手県にあります。震災で親戚の多くが被災しました。2 週間経っても安否確認ができない親族を訪ね、沿岸部にある小さな漁師町を訪ねたときの光景は今でも鮮明に憶えています。

震災から 8 年。平成を総括すると「災害の時代」と言われるほど、東西で自然災害が発生したことを、新しい時代の到来とともに過去のものにするわけにはいきません。新たな時代を歓迎しつつ過ぎた時代を風化させないように、震災を知る一人ひとりが後に続く者に伝えていく必要があるのではないのでしょうか。

#### ▽ご意見・お問い合わせ

本メールマガジンは自動配信システムを利用して送信しております。そのため送信元のメールアドレスに返信しても届かない場合がございますので、ご意見・お問い合わせ等につきましては、お手数ですが以下のメールアドレスまでご連絡ください。

✉ [support@whitebox.co.jp](mailto:support@whitebox.co.jp)

#### ▽登録解除フォーム

メールマガジン購読解除を希望される方は、下記のフォームから手続きをお願いします

<https://goo.gl/QWL7dE>

▽ホワイトボックス(株)メールマガジン「☆キラリと光る☆ 病院マネジメントのヒント」  
は毎月15日と月末に発行予定です(該当日が週末の場合は、週明けに発行します)。

発行：ホワイトボックス株式会社 コンサルティング部

HP <http://www.whitebox.co.jp>

〒104-0061 東京都中央区銀座1-20-11 銀座120ビル7階

☎：03-6278-8741

\*掲載記事の無断掲載を禁じます

Copyright ©ホワイトボックス株式会社 All Rights Reserved.